



## すべての働く者の処遇を改善！ 『底上げ・底支え』『格差是正』で 経済の好循環実現！

### 連合愛知2016春季生活闘争1万人総決起集会を開催

3月6日、連合愛知は名古屋・栄の久屋広場にて「すべての働く者の処遇を改善！『底上げ・底支え』『格差是正』で経済の好循環実現！」をスローガンに、2016春季生活闘争1万人総決起集会を開催した。

これからヤマ場を迎える2016春季生活闘争において、要求実現と機運の盛り上げなどを図るために行われたこの集会には、土肥会長をはじめとする連合愛知三役、構成組織からの参加者など、約1万100人の参加があった。

集会に先立ち、青年委員会・女性委員会によるシュプレヒコールにより会場を盛り上げ、各構成組織の旗手が登壇により集会がスタートした。

会長あいさつ、大塚民主党愛知県連代表あいさつに続き、4人の代表の決意表明の後、牧田副会長が読み上げた「集会アピール」を参加者の総意で採択した。

最後に板垣副会長によるガンパロー三唱で、春闘勝利への意志固めを行った。

その後、青年委員会・女性委員会を先導役に、参加者全員で「月例賃金を引き上げるぞ！」「クラシノコアゲを実現するぞ！」など名古屋市内でシュプレヒコールを行うとともに、栄メルサ前では街頭宣伝行動を行った。

板垣副会長による団結ガンパロー



会場全体での団結ガンパロー  
シュプレヒコールをしながらの  
デモ行進



決意表明を行う構成組織代表者



畑副会長  
(UAゼンセン)



神谷議長  
(国公総連愛知県協議会)



佐藤執行委員長  
(運輸労連 森吉通運労組)



吉田パートナー社員専門部代表  
(フード連合 敷島製パン労働組合)

## 土肥会長あいさつ



会長のあいさつ

2016春季生活闘争は、健全な労使関係のもとに交渉を展開し、連合が求める、すべての働く者の処遇改善!「底上げ・底支え」「格差是正」で経済の好循環実現!そして、「働くことを軸とする安心社会」を実現することである。

しかしながら、現状の経営スタンスは、グローバル社会の中における競争激化に対抗するため、賃金そのものの水準や人件費のコストアップに繋がる懸念から月例賃金の引き上げに積極的な姿勢を示していない状況にある。

労使ともに共通認識を持つ「デフレ社会からの脱却」と「経済の好循環実現」には、底堅い内需拡大を図るために月例賃金の引き上げにきちんと経営が答えることが重要である。

連合における経済の好循環「企業収益増加→賃金上昇→所得増加→消費増加→企業収益増加」の基本的な考えを経営者はあらためて理解すべきと考える。

そして、一時金による年間所得の増加では、一時金がない非正規で働く皆さんへ広がっていかない。月例賃金を引き上げることが、すべての働く者の処遇改善に繋がるものである。

景気回復期と言われているが、消費者動向は、「暮らし向き」「収入の増え方」「雇用環境」が低下している。

この状況を改善するには、連合は「持続性」「月例賃金」「底上げ」「広がり」が必要とし、格差是正を果たすために、春闘が持つメカニズムを活かしながら、従来の「大手追従」「大手準拠」からの脱却を、今春闘で取り組むこととした。

中小企業が生み出した付加価値が適正に配分され、働く者に公正に分配されることが重要で、職種・業態における格差是正を図るために、各組織の粘り強い交渉をお願いするとともに、連合愛知としてもこの集会の後に開催する「地域フォーラム」で春闘における中小企業労使の役割を皆さんとともに認識を深め、世論喚起を進めていきたい。



1万人集会会場

これらのことを力強く進める中で、あらゆる格差の是正を含めすべての働く皆さんの処遇改善に連合愛知として取り組んでいきたい。

日本社会は超少子高齢化・人口減少という社会・経済の構造変化と、労働分配率の低下や分配のゆがみ、増大する非正規雇用、そして収入格差拡大が相まって将来の雇用・生活に対する希望が失われていると考える。

いま必要なことは、国民の生活に立脚した経済成長であり、明日に希望が持てる社会であり、生活者・働く者が犠牲となる経済成長ではない。

現状を打開するためには、連合の運動を世論に広げ、政治を変える必要がある。

連合が、今展開している「クラシノココアゲ応援団!2016RENGOキャンペーン」を進める中、応援団としての賛同者を広げ、一人ひとりが主役として参加できる運動にしていきたい。

連合愛知が2月28日午後から大須商店街で実施した出張応援団では、運動の理解と応援団員の募集とアンケートに260名を超える方から回答いただいた。

この結果は、「安倍政権の政策は働く者の立場にたっていない」「アベノミクスの恩恵は私たちに届いていない」と回答があり、やはり社会全体の課題解決を進めるためには、政治の流れを変え、国民が主役の働く者や生活者の声が届く政治にしなければならない。

今夏の参議院選挙においては、比例選挙区組織内候補者12名、愛知選挙区現職の斎藤嘉隆参議院議員をはじめ連合推薦議員全員の当選を果たすことが重要である。

さらには、私たちの声を国政に届けるためには、一人でも多くの議員が必要であり、現在民主党が推薦している伊藤孝恵さんについても連合愛知としての役割を果たせるよう手続きを進めていきたいと考える。

本2016春季生活闘争連合愛知1万人総決起集会において、「それぞれの組合の要求を勝ち取ること」「連合の社会的役割を果たすこと」「連合運動を世論に広げること」「7月の参議院選挙における推薦候補者の全員の完勝」を確認し合い、共に力強く闘いましょう。



牧田副会長による集会アピール

### 連合愛知1万人総決起集会アピール

連合愛知は、本日ここに「すべての働く者の処遇を改善!『底上げ・底支え』『格差是正』で経済の好循環実現!」をスローガンに、2016春季生活闘争1万人総決起集会を開催した。

日本社会は、人口減少、少子高齢化の進行や貧困と格差の拡大、不安定・低賃金労働者の増大など様々な問題を抱えている。今、わが国に求められているものは、安定した雇用や安心できる社会的セーフティネット機能を基盤とした、堅い内需に支えられた経済と安定した社会の実現である。

私たちは、2016春季生活闘争においても、「デフレからの脱却」と「経済の好循環実現」に向けて月例賃金の改善にこだわる闘争に取り組む。そのためにも、徹底した個別労使協議のもと「人への投資」を求め、すべての働く者の賃金の「底上げ・底支え」と「格

差是正」を実現しなければならない。

さらに、春季生活闘争がもつ日本全体の賃金決定メカニズムを活かしつつ、中小労使は従来の「大手追従・大手準拠」などの構造転換に挑戦する。そして、わが国全体のサプライチェーンで生み出した付加価値の適正な分配に資する公正取引を実現し、社会的波及を追求することで非正規労働者の処遇改善につなげる。

2016春季生活闘争を新たなスタートとし、私たちは今次闘争を「自らのもの」として捉え、一人ひとりが主体的に取り組まなければならない。すべての働く者・生活者の希望と安心を取り戻し、「働くことを軸とする安心社会」を実現するため、「クラシノココアゲ応援団!2016 RENGOKAMPAIN」とともに、総がかりで行動することを、ここに宣言する。

2016年3月6日  
2016春季生活闘争連合愛知1万人総決起集会



# 開かれた春季生活闘争を！

## 2016春季生活闘争『連合愛知 地域フォーラム』

2016春季生活闘争1万人集会終了後、ナディアパーク3階デザインホールにて「2016春季生活闘争 連合愛知 地域フォーラム」を開催した。

本フォーラムには、構成組織・経営者団体・愛知県・議員懇談会・報道関係者、約300名が参加した。

冒頭、主催者を代表し土肥連合愛知会長からは「地域フォーラムでは、中小企業労使の役割を皆さんと共に認識を深め、世論喚起を進めていきたい。今春季生活闘争において、中小企業の生み出した付加価値を適正に配分し、そこで働く者が公正な配分を受ける流れを中小企業の労使関係の中だけでなく、世論に根付かせていきたい。」と挨拶があった。

基調講演は、慶應義塾大学大学院経済学研究科 植田浩史教授より「経済から見た中小企業の役割、中小企業の労使へ期待すること」について課題提起がされた。

パネルディスカッションでは中小企業の労使が抱える課題について、



地域フォーラム パネル展

労働者・経営者・行政の各視点から討論された。

また、地域フォーラムに合わせ、同会場2階アトリウムにて、パネル展を開催し、2016春季生活闘争、クラシノソコアゲ



コーディネーター:慶應義塾大学大学院経済学研究科 植田教授  
 パネリスト:左から、愛知県大村知事  
 愛知中小企業家同友会 加藤代表理事、豊田副代表理事  
 連合本部 神津会長、JAM(橋本電機工業労働組合) 永谷執行委員長、  
 UAゼンセン(ドミーユニオン) 加藤中央執行委員長

援団などの連合愛知における取り組みを紹介するとともに、大型ディスプレイにてこれまでの連合愛知の取り組み、神津会長の連合2016春季生活闘争開始宣言ビデオメッセージ、さらには午前中に実施された、2016春季生活闘争1万人集会模様を放映し、市民の皆さんに2016春季生活闘争の取り組みを紹介した。

# クラシノソコアゲ“出張”応援団！

## 愛知県大村知事 特別団員就任

2月29日(月)「クラシノソコアゲ応援団!」特別団員に就任していただいた大村知事に、連合愛知として団員バッジを贈呈した。

今後、連合愛知は愛知県下の各市町村首長や著名人を対象とした特別団員の就任依頼、一般の方を対象とした団員募集の取り組みを進めていく。



応援団バッジをつける大村知事

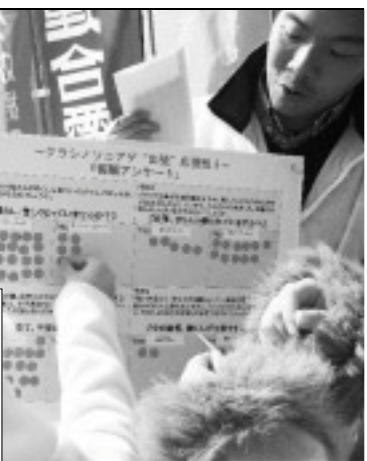
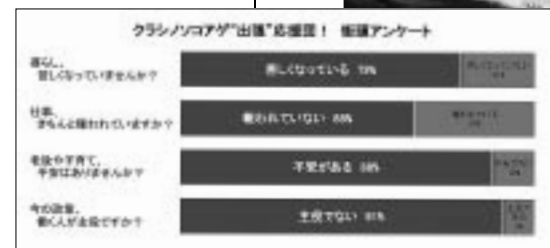
## 大須商店街にて街頭アンケート・団員募集を実施



クラシノソコアゲ“出張”応援団!模様

連合愛知は、クラシノソコアゲ“出張”応援団!を2月28日(日)午後1時30分から3時で、名古屋市中区 大須商店街にて実施した。

クラシノソコアゲ  
出張応援団!模様



クラシノソコアゲ“出張”応援団!アンケート結果

アンケートでは、4つのキーメッセージ、「暮らし、苦しくなっていますか?」「仕事、きちんと報われていますか?」「老後や子育て、不

安はありませんか?」「いまの政策働く人が主役ですか?」を問いかけ、261人の皆さまに協力頂いた。

## すべての働くものの底上げを！

### 2015年度第2回愛知労使懇談会

連合愛知は、2月5日にメルパルクNAGOYAにおいて愛知県経営者協会との「2015年度 第2回愛知労使懇談会」を開催した。

冒頭のあいさつで、土肥 連合愛知会長は「2016春季生活闘争は、①月例賃金にこだわる②継続性をもつ③底上げ底支えをしっかりとしていく④広がり求めていく、とした4つの取り組みから、デフレから脱却し、経済の好循環をつくるためにも月例賃金の引き上げにこだわりたい」と主張された。



清水 経営協会会長からは「収益が拡大した企業では、一時金も含めた年収ベースで検討し、収益を社員へ還元していく」との挨拶がされた。

意見交換では、春季生活闘争の取り組みに加え、少子高齢化・人口減少社会での働き方について議論を深めた。

なお、2016年度労使共同事業は「『仕事と介護の両立支援』に向けた環境整備について」を引き続き取り組むことを確認した。



## 働く仲間の処遇改善に向け、粘り強い交渉を！

### 「2016中小労組学習会」を開催

2016春季生活闘争において中小労組を支援していくため、連合愛知は1月26日に中小共闘センターを立ち上げ、交渉支援を行うための「2016中小労組学習会」を2月6日に開催した。

冒頭、牧田中小共闘センター委員長より、「2016春季生活闘争の取り組みがはじまり、各加盟組合において、要求書策定を進めていると思う。本日の学習会のなかで、昨春闘においてペア獲得した労組から工夫したこと等について報告を頂くので、各労組において活用して頂きたい。」との挨拶があった。

連合本部の曾原局長より、今春闘においてデフレ脱却に向けて持続性ある賃上げ、中小企業の底上げ・底支えの取り組み等の重要性に

ついて説明があった。

その後、AIHO労組 金子書記長(JAM)、マキタユニオン 重田委員長(電機連合)、東航エンジニアリング労組 古澤委員長(基幹労連)、東洋航空電子労組 高橋執行委員長(基幹労連)、日本コーンスターチ労働組合 深津書記長(UAゼンセン)の5つの加盟組合より事例報告があり、同産別内の賃金水準や事業所地区の賃金水準等を比較しながらの賃上げ交渉、出先企業での業務が多く組合員が県内に散らばり集まること難しい中、交渉準備を前倒した対応等、加盟組合の実態を踏まえた取り組みが紹介された。



2016 中小労組学習会

## 伊藤孝恵氏の推薦(2人目)を決定！

### 第24回参議院議員選挙 推薦状授与式を開催

連合愛知は3月9日に行われた第6回執行委員会で、7月に行われる第24回参議院議員選挙における民主推薦候補者の伊藤孝恵氏(無所属・新人)の推薦を決定した。その後、推薦候補者推薦状授与式を行い、三島事務局長からは「昨年6月に斎藤参議院議員を推薦決定する中、2人目の擁立を愛知で行うことが党勢拡大に繋がると思ったので、本日伊藤さんの推薦決定をした。斎藤参議院議員の当選を確実にし、2人目の伊藤さんを当選していくことが、連合愛知に課せられた使命である。」との激励の後、伊藤候補に対し推薦状を手渡した。

伊藤候補からは、支援に對しての感謝と「働く生活者が、自由に選択ができるような社



会をつくっていきけるよう、限られた時間の中でしっかりと訴えていきたい。皆さんの思いを無にしない様4か月間を走り切っていきます。」と力強い決意表明が述べられた。

三島事務局長(左)から推薦状を手渡される伊藤孝恵候補(右)

### 連合愛知2016政治研修会

連合愛知は、2月8日2016政治研修会を開催した。

冒頭、三島事務局長より「全国一斉労働相談、愛知県議会の選挙公報発行、公契約の動向などの報告に加え、クラシノソコアゲ応援団! 2016RENGOキャンペーンを通じ、働く者の立場での取り組みや、春闘の考え方について」あいさつがあった。講演Ⅰでは、民主党と自民党の政策の違いや、今後の主な争点となる労働基準法の改悪、解雇の金銭解決制度、TPPおよび税法改正の内容と課題を踏まえた講演

を受け、講演Ⅱでは、コンプライアンスを中心に演習問題を通じ、選挙活動と政治活動の違いや、インターネットを活用した選挙運動などの講演を受けた。最後に現在実施しているWebアンケートの結果は、5月に開催する2回目の政治研修会で報告することを伝え終了した。



連合愛知2016政治研修会

## 働く仲間からの相談が寄せられる

「ゆるさない！ワークルール無視 パート・アルバイト・契約・派遣などで働く人のための労働相談ホットライン」を実施

連合の全国一斉労働相談ダイヤルの実施に伴い、連合愛知は2月4日から3日間にわたって「ゆるさない！ワークルール無視 パート・アルバイト・契約・派遣などで働く人のための労働相談ホットライン」を実施した。

今回は、連合愛知の11地域協議会役員が相談役となり、雇用契約、解雇問題、退職、賃金・一時金等、働く仲間からの相談を受けた。



街頭宣伝行動の様子

また、2月4日からの全国一斉労働相談ダイヤルの開催に合わせ、名古屋駅前・金山駅の他、愛知県下11ヶ所の駅頭で街頭宣伝行動を実施するとともに、新聞などを通じて宣伝活動を実施した。

今回の労働相談には

労働相談ダイヤルの様子



128件の相談があり、雇用契約、解雇問題、退職、賃金・一時金等の多くの相談が寄せられた。

連合愛知は、今後も「労働相談ダイヤル(0120-154(いこーよ)-052(れんごーに))」などにおいて、すべての働く仲間の不安や悩みに応えるとともに、組織化を含めて助言や支援を続けていく。

## 一人ひとりの善意が大きな善意へ

平成27年度「連合愛知助け合い運動」によるカンパ金寄託式

2月22日「連合愛知助け合い運動」において、連合愛知構成組織の協力を得て集められたカンパ金36,803,180円を愛知県共同募金会に寄託した。

本年度24回目となる「連合愛知助け合い運動」の寄託金は、民営小規模施設等整備費や在宅福祉サービス関連車両整備費、就職支度支援事業などに役立てられている。

冒頭、連合愛知・愛知労福協を代表し土肥会長より、連合愛知および愛知県労働者福祉協議会の取り組みを紹介し、「構成組織の努力により、昨年よりも多くのカンパ金が集まりました。この寄託金を社会福祉事業に役立てて頂きたい」とあいさつがされました。

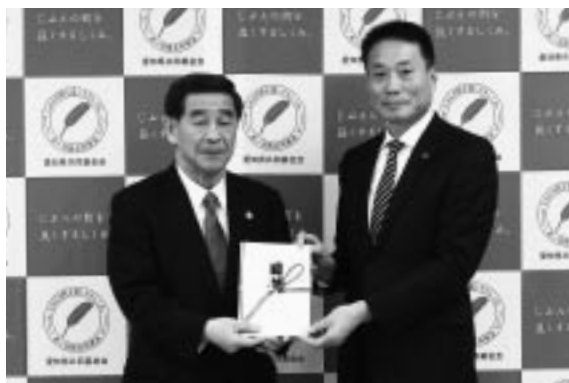
続いて、寄託金の目録贈呈を行い、共同募金会から感謝盾および

感謝状の贈呈を受けました。

共同募金会 岡谷会長からは、「県における募金額は減少しているが、誰もが安心して暮らせる社会をめざして取り組みを続けていきたい」とお礼のあいさつがありました。

1992年に助け合い運動が始まり、これまで連合愛知が愛知県共同募金会に寄託したカンパ金の総額は、9億3,741万円となりました。

構成組織・組合員の皆さまのご理解・ご協力に深く感謝申し上げますとともに、今後ともご協力をお願い致します。



愛知県共同募金会  
岡谷会長(左)に目録を手渡す  
連合愛知 土肥会長



愛知県共同募金会  
岡谷会長(左)より感謝状を受け取る  
愛知労福協 小林事務局長

あなたの職場で働くすべての人と家族の  
こころの相談室

心の相談室

電話相談

専用電話

052(618)7831

月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00  
※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。

面接相談

場所/ (社)日本産業カウンセラー協会中部支部  
※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。



## 第5回常任執行委員会・第6回執行委員会 2016年3月9日

### 確認事項

- 1.当面の日程について
- 2.連合愛知各種委員会の委員について  
構成組織の事情により、下記のとおり委員を交代する。  

委員会名	構成組織名	新	旧
青年委員会	自治労	富田翔吾	横山大貴
- 3.組織拡大支援制度に基づく支援金の交付について
- 4.2016年5月全国一斉集中労働相談ダイヤル実施に伴う対応について
- 5.官公部門 愛知県知事、名古屋市長への要請行動について
- 6.地協事務局長の派遣条件の変更について
- 7.連合愛知青年委員会「ECOとやろう!キャンペーン」の実施について  
日 時:2016年4月24日(日)  
場 所:久屋大通公園 久屋広場  
(名古屋地協メーデーフェスティバル会場)
- 8.「2016ふれあいフェスティバル」の開催について  
日 時:2016年5月28日(土) 18:00~20:30  
場 所:ANAクラウンプラザ ホテルグランコート名古屋
- 9.「2016連合愛知ユニオントレーニング アドバンスコース」オープン講座の募集について
- 10.産業雇用安定センターの賛助会員加入について
- 11.第17回「地域政策推進フォーラム」の開催について  
日 時:2016年5月23日(月) 9:30~17:30  
場 所:ANAクラウンプラザ ホテルグランコート名古屋
- 12.連合愛知 女性委員会 活躍女性との意見交換会の開催について
- 13.連合愛知「ACTION PLAN AICHI-Ⅲ」の進捗状況調査結果と構成組織へのフォローアップについて
- 14.平成28年「春の全国交通安全運動」の取り組みについて

### 議 事

- 1.各種審議会・委員会等への派遣について
- 2.第24回参議院選挙愛知県選挙区の候補者推薦について  
推薦候補者:伊藤孝恵[無所属・新人]  
投開票日:2016年7月施行予定
- 3.第24回参議院選挙の取り組み方針(その2)【案】

### その他

- 1.「クラシノソコアゲ応援団!2016RENGOキャンペーン」の取り組みについて(その3)
- 2.連合愛知「Webアンケート」調査対象期間の延長について



組合員のみなさんへ

# クラシノソコアゲ応援団!

## 2016 RENGOKAMPAN 活動展開中

仕方ないとあきらめているあなた。他人事と思っているあなた。  
あなたには未来を変える力があります。みんなの暮らしをよくするために一緒に声をあげましょう。

私たち『クラシノソコアゲ応援団!』の特設サイトではおもしろ動画や特別団員のメッセージを展開しています。組合員のみなさんも拡散に協力してね。

詳しくは、「クラシノソコアゲ応援団!」のホームページへ  
<http://www.jtuc-rengo.or.jp/kurashinosokoage/>



連合愛知Facebook

あなたの「いいね」が社会に向けた世論喚起につながり、あなたの「シェア」が大きな力となります。



連合愛知ホームページ

<http://www.rengo-aichi.or.jp/>